

2022 年度 日本生活学会事業計画

(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

I. 事業活動

- 第 49 回総会・研究発表大会開催 2022 年 6 月 11 日 (土)、12 日 (日) (亜細亜大学)
- 生活学プロジェクトの運営
- 生活学会コロナ特別研究委員会の運営
- 日本生活学会 50 周年記念事業検討委員会の運営

II. 役員会開催

1. 理事会 5 回
2. 『生活学論叢』 vol. 41、42 編集委員会
3. 今和次郎賞 2022 選考委員会
4. 日本生活学会研究論文賞 2022 選考委員会
5. 日本生活学会博士論文賞 2022 選考委員会

III. 出版物発行・メールニュース配信

- 2022 年 5 月 『COVID-19 の現状と展望—生活学からの提言』
- 2022 年 6 月 「第 49 回研究発表大会梗概集」
- 2022 年 9 月 『生活学論叢』 vol. 41
- 2023 年 3 月 『生活学論叢』 vol. 42
- 日本生活学会メールニュースの配信

IV. 常置委員会活動

1. 総務委員会

委員長 真鍋陸太郎

- (1) 総会、理事会他運営
- (2) 庶務・財務・会計の管理
- (3) 生活学論叢への学会記録掲載

2. 学術委員会

委員長 山村崇

- (1) 第 49 回日本生活学会研究発表大会を開催する。
- (2) 研究者の育成、支援の一環として、第 8 回の日本生活学会博士論文賞の募集を行う。

3. 『生活学論叢』編集委員会

委員長 出口雅敏

- (1) 『生活学論叢』第 41 号、第 42 号の刊行
第 41 号 2022 年 9 月発行予定
第 42 号 2023 年 3 月発行予定
- (2) 2022 年度、研究論文賞の選考を行う。

4. 事業委員会

委員長 内田青蔵

- (1) 研究助成事業「生活学プロジェクト」については、第8回目を実施する。2022年6月に募集開始、7月末に採択プロジェクト決定、8月にプロジェクト開始、2023年1月末にプロジェクト終了、2月下旬成果報告、3月助成金精算というスケジュールで進めたい。

(2) セミナー・シンポジウムの企画開催、他団体との交流、また会員による企画への後援・共催を、情報委員会および関連する特別委員会と協力し促進する。

(3) 各種事業に対する状況確認・制度支援を行う。

5. 情報委員会

委員長 土居浩

(1) ウェブサイトの運営 適宜会員向けの情報発信を行う。

(2) メールニュースの運営 適宜会員向けの情報発信を行う。

(3) フェイスブックの運営 適宜会員向けの情報発信を行う。

(4) 日本生活学会の 100 人 若手学会員等を対象にインタビューを行い、記事を作成してウェブサイトで開催する。2022 年度は 3 名の記事を作成する。

V. 特別委員会活動

1. 生活学会コロナ特別研究委員会

代表者 黒石いずみ

(1) 2021 年度中に完成できなかった、コロナ特別研究委員会の論考集『COVID-19 の現状と展望—生活学からの提言』を国際文献社から出版する。

(2) 50 周年企画と連携して、コロナの生活の場における問題に関する幅広い勉強会をオンラインで開催する。

2. 日本生活学会 50 周年記念事業検討委員会

代表者 有末賢

3. 生活学ヘリテージ (小川信子先生フィルムライブラリー)

代表者 真島俊一

以上